

# Summer School 2023 参加者アンケート結果

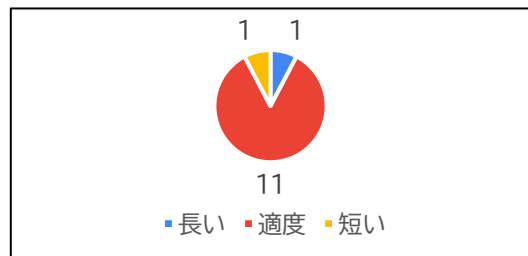
参加者数	22名
アンケート回答者数	13名
アンケート実施期間	2023年9月15日(金)～9月30日(土)

今回の開催時期(Spring School は2月末～3月上旬、Summer School は8月末～9月上旬)について、いかがでしたか？

回答選択	回答数
春休み・夏休みなのでちょうどいい	13
別時期の方が良い	0

今回の開催期間(約3週間)について、いかがでしたか？

回答選択	回答数
長い	1
適度	11
短い	1

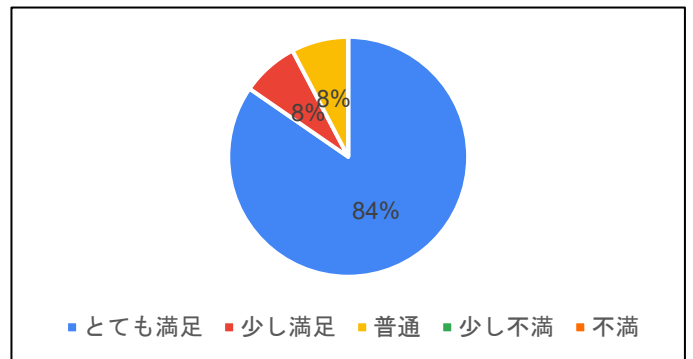


(上記の質問で「長い」「短い」と答えた方のみご回答ください。)どのくらいの期間がベストだと思いますか？

- ・人によるとと思いますが、自分の場合は1週間くらいがちょうど良いと思いました。
- ・4週間

今回の活動内容・プログラムは満足でしたか？

回答選択	回答数
とても満足	11
少し満足	1
普通	1
少し不満	0
不満	0



なぜ上記のようにご回答されたのか、よろしければお聞かせください。

回答
実際に研究室に入ってみることで研究室の雰囲気や大学院生の生活について知ることができ、今後研究室を選んだりするための参考になったからです。
院生の方にご指導いただき、実験操作や技術についてはとても勉強になり充実していたのですが、私のコミュニケーション不足もあり、研究の背景についての理解が不十分だったり他の方の研究について聞くことができなかつたりしたことが残念でした。
以前から漠然と興味はあったが、実際には具体的にどのような研究・実験をしているのかが分からなかった分野、研究室に、短期間であっても関わりその活動を体験出来たことで、将来専攻する分野を考えるうえでの大きな手がかりになったから。
研究の一部を体験し、有意義な3週間を過ごすことができた為。
つきっきりで指導していただけたり、お話を聞けたりして、研究の楽しさ、難しさの両方に肌で触れられたから。
最新の内容の研究を行うことが出来たため。
自分の将来を考える上での判断材料となったから
つきっきりで優しく見てもらえたとし、活動内容や時間に対しても柔軟に対応してくれたから。
早い段階から研究に触れることができ、将来を見据える上でよい刺激になった。
三週間という適度に長い期間研究室にいるという経験は、普通の学生生活では手に入らないように思うから。

今回の Spring & Summer School の良かった点があれば教えてください。

回答
配属先の研究室の方々がとても丁寧に指導をしてくださったことです。
3週間でメンターの方にみっちり実験を教えていただけたこと。
単位取得が目標の講義とは違うので、純粋に活動を楽しめたこと。先生や先輩からいろいろ教えていただいたこと。活動時間を柔軟に組めたこと。
最後の発表会の後に三十分程度教授や研究員の方とグループでお話できる時間があったこと。
担当してくださった先生に実験や研究室について丁寧に教えていただけた点。
実際に研究のサイクルを体験できたこと。実験して、データを定量して、スライドにまとめるという一連の流れを体験できたのはとても有意義でした。
実際に研究室で大学院生の方と一緒に実験することができ、将来のイメージが持てたこと。
発表時間、発表後のフィードバック
他の研究室の人との交流の時間が設けられていた点。
実際の研究者と会話できるのは非常に満足できる経験だった。英語での対話の機会も多く、研究内容の他にもさまざまな勉強になった。

その他、何か伝えたいことはありますか？自由にご記入ください。

回答
自分は研究室の雰囲気を知ることができたのがとても良い経験になったので、複数の研究室を回って他の研究室の雰囲気も知ることができるプログラムがあっても面白いと思いました。
有意義な3週間になりました。ありがとうございました。
3週間、本当にお世話になりました。ありがとうございました！運営や企画も、ありがとうございます！
計五回、大変お世話になりました。